

東海大学医学部付属病院では、
受診時に患者さんから得られた試料や診療情報等を
共同研究機関に提供して下記の臨床研究を行っています。

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」にて病院長の承認を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化处理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】

多分野合議による間質性肺炎診断に対する多施設共同前向き観察研究（PROMISE study）

【研究の目的】

間質性肺炎とは肺に線維化が起こる病気の総称で、その中にも多くの疾患を含んでいますが、それぞれ治療方針や生命予後が大きく異なります。このための確な診断が必要ですが、その診断は難しく、経験を積んだ数少ない専門医に依存しています。このためデータ集積が進まず研究が遅れておりました。そこで今回、全国で間質性肺炎のデータを集め、専門医による診断を行う研究を計画しました。

【研究の対象となる方】

この研究の登録期間は許可日から2022年10月31日までを予定しており、その間に新規に間質性肺炎と診断された20歳以上の方を対象とします。

【利用期間（研究実施期間）】

研究実施承認日から2035年12月31日まで

【研究に用いる試料・診療情報等の項目】

- ・試料：血漿、血清、尿
- ・診療情報等：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像、心電図、病理組織所見）

【情報の提供先・提供方法】

上記の試料・診療情報等を、研究代表施設名古屋大学大学院医学系研究科呼吸器内科学へ電子的配信にて提供します。

【利益相反に関する事項】

この研究は、日本ベーリンガーインゲルハイム社との契約に基づく資金提供により実施されます。

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者】

- 研究代表機関：名古屋大学大学院医学系研究科呼吸器内科学
- 研究代表者：呼吸器内科 准教授 橋本 直純

【研究分担施設及び各施設の研究責任者】

研究分担施設	研究責任者
公立陶生病院・副院長	近藤康博
浜松医科大学第二内科・教授	須田隆文
理化学研究所・画像情報処理研究チームリーダー	横田秀夫
京都府立医科大学医学部医学科 生物統計学教室・教授	手良向聡
長崎大学医学部附属病院 病理診断科・教授	福岡順也

【問い合わせ先】

東海大学医学部附属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：2210）

研究責任者 東海大学医学部附属病院 呼吸器内科 浅野 浩一郎

問い合わせ担当者 東海大学医学部附属病院 呼吸器内科 堀尾 幸弘